

校訓：人のお世話にならぬよう、人のお世話をするよう、そして報いを求めるよう  
学校教育目標：自ら学び、心豊かにたくましく生きる七塚っ子の育成



# 薰陶

学校だよりくんとう  
3月号 令和7年2月25日  
七塚小学校長 稲垣 優子



七塚小HP QRコード



## 弥生3月旅立ちの月、この一年を振り返って…

数年ぶりの大寒波が続きましたが、少しづつ春の気配が感じられるようになってきました。  
そして弥生3月、子供たちは旅立ちの月を迎えるました。

今年も本校の教育活動に皆様から温かいご理解とご協力をいただきました。挨拶や交通安全指導を通して登下校の安全を見守ってくださったPTAや地域の皆様、読み聞かせや図書館整備をしてくださった皆様、総合的な学習や各教科においてのゲストティーチャー、ボランティアでの環境整備、草刈りにも力を貸してくださった地域の皆様…、たくさんの方々のおかげで充実した教育活動を行うことができました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

残念なことに今年度も熱中症や様々な感染症、また自然災害や施設の故障等によって、教育活動が思う通りに進められないこともあります。市教委の方々のご理解とご協力のおかげで、解決に向けての歩みを進めております。今後も地域に根ざし、地域と連携した教育活動を展開しながら、地域に誇りと愛着をもつ児童を育成していくことを考えております。今後ともご支援のほどよろしくお願い致します。



## 感謝の会&6年生を送る会



2月21日(金)には、感謝の会と6年生を送る会が行われました。大雪で運動場に駐車することができず迷惑歩おかけしましたが、たくさんの地域・保護者の方をお招きし開催することができました。まずは6年生を中心として、今年度お世話になった方々をお迎えしての「感謝の会」が行われました。5年生が司会を担当し、6年生からお一人お一人にささやかなプレゼントをお渡しすることができました。

続けて、「6年生を送る会」を行いました。5年生が中心になって、全校に提案し、当日の進行もしてくれました。6年生紹介から始まり、各学年・先生方の出し物を軸に、幕間でのクイズ、プレゼントわたり、最後の

退場もアーチと紙吹雪で6年生を称えました。全校のみんなが今までの感謝を前面に出しながらも、笑いあり感動の涙ありの素晴らしい会となりました。やはり同じ空間を共有できる「生」の感動というのは、ここまで人の心を揺さぶることができるのだと改めて感じました。6年生にとっても忘れられない思い出となつことでしょう。

5年生は、この会から在校生のリーダーとして、また最高学年に向けてのスタートを切り責任を果たしていきます。5年生の皆さん、これからもよろしくお願ひします。そして残り15日間、6年生は卒業式に向けて本腰を入れていきます。素晴らしい門出の式となるよう、心から応援しています。

